

1 議案審議概況

閣法は、新規提出66件（本院先議5件を含む）のうち、皇室典範特例法案、組織的犯罪処罰法等改正案、農業競争力強化支援法案等63件が成立し、残る3件については、衆議院において継続審査となった。また、衆議院で継続審査となっていた6件のうち、民法改正案等3件が成立し、残る3件については、衆議院において引き続き継続審査となった。

参法は、新規提出110件のうち、鯨類科学調査実施法案が成立し、残る109件については、本院において108件が審査未了、1件が撤回となった。

衆法は、新規提出26件のうち、日本スポーツ振興センター法改正案、青少年インターネット環境整備法改正案等9件が成立し、残る17件については、衆議院において2件が否決、14件が継続審査、1件が審査未了となった。また、衆議院で継続審査となっていた50件のうち、衆議院において46件が継続審査、4件が撤回となった。

予算は、5件提出され、いずれも成立した。

条約は、新規提出19件が、いずれも承認された。また、衆議院で継続審査となっていた1件も承認された。

承認案件は、新規提出4件が、いずれも承認された。また、衆議院で継続審査となっていた1件も承認された。

予備費は、衆議院で継続審査となっていた2件が、いずれも承諾された。また、新規提出の4件が、いずれも衆議院において継続審査となった。

決算は、平成二十七年度決算外2件（第192回国会提出）が是認され、平成二十五年度NHK決算（第187回国会提出）

平成二十六年度NHK決算（第190回国会提出）及び平成二十七年度NHK決算（第192回国会提出）が、いずれも審査に入るに至らなかった。

決議案は、5件提出された。このうち、北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議案が可決され、残る4件については、いずれも否決された。